

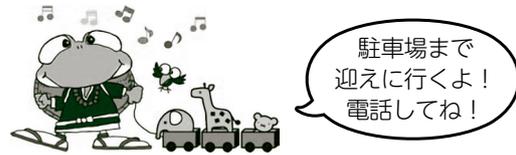
ふたごちゃん・みつごちゃん交流会

ふたご・みつごの保護者の方や、ふたご・みつごを妊娠中の方を対象としています。
先輩ママ・パパから成長に合わせたアドバイスを聞くことができますので、ぜひご参加ください。妊娠中のママ・パパの参加もお待ちしています。

日時 10月31日(火)午前10時～正午

場所 美和保健センター

内容 交流会、親子遊び など



◎予約制です。参加希望の方は10月24日(火)までに各保健センターへご予約ください。

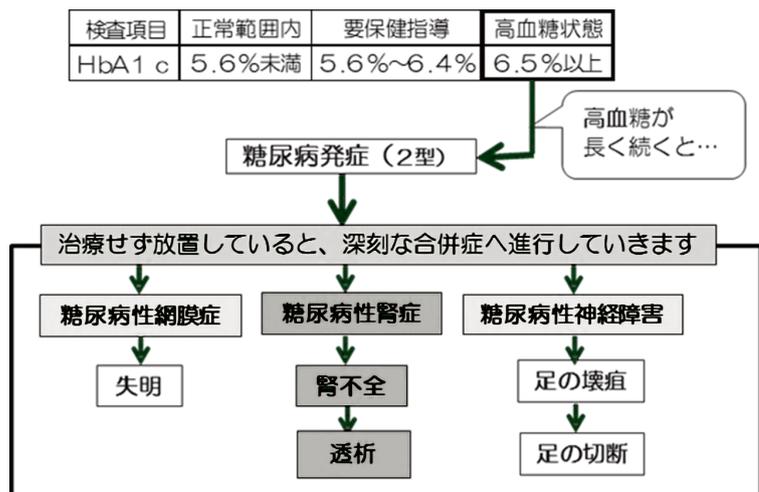
◎生後4か月以上のお子様は託児がご利用できます。託児を希望される方は10月17日(火)までにお申し込みください。4か月未満のお子さんの場合はご相談ください。

申込先・問合せ 甚目寺保健センター ☎443・0005 FAX443・5461
七宝保健センター ☎441・5665 FAX449・1037
美和保健センター ☎443・3838 FAX443・3839

ストップ! 糖尿病性腎症 重症化

〈糖尿病性腎症とは?〉

糖尿病による高血糖状態が長く続くことが原因となり、腎臓の働き(血液中の老廃物を除去し血液をきれいに保つ)が悪くなる病気で、糖尿病の3大合併症のひとつです。糖尿病性腎症の初期には自覚症状がほとんどなく、進行するにつれ、むくみやだるさ、吐き気等の症状があらわれます。



〈糖尿病性腎症が重症化すると…〉

重症化し腎臓の機能が著しく低下すると人工透析が必要となります。人工透析とは、専用の機械を用いて血液中の老廃物を除去するもので、週3回程度、1回4時間以上の治療を一生涯受け続ける必要があります。ご本人やご家族の方にとって大変な治療であるうえ、医療費は年間約500万円と高額で、その多くは医療保険で支えられています。

〈糖尿病性腎症重症化予防事業を実施しています〉

発症や重症化を防ぐためには、まずは年1回の健康診査を欠かさず受け、糖尿病の恐れがあるときには生活習慣改善に加え、医療機関を受診し血糖コントロールすることが必要です。今年度の特定健康診査及び後期高齢者健康診査を受診された方で、糖尿病による重症化リスクの高い方へ、医療機関への受診勧奨のご案内を送らせていただきます。また、保健指導が必要な方へは、医療機関から「糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導」のご案内がありますので、ぜひご参加ください。

問合せ 保険医療課(保健事業グループ) ☎462・6683 FAX443・3555